森林と人をつなげたい
通信 森倶楽部21

2020年6月 第217号

私たちは、里山の自然に触れ、その地域の暮らしに学ぶ活動をしています。
長野県安曇野市の長峰山が主な活動場所です。
里山はたくさんの生きもののよりどころです。
たくさんの人と、この豊かな自然を分かち合い、未来に引き継いでいくことが願いです！

活　動　か　ら

《春植物調査》

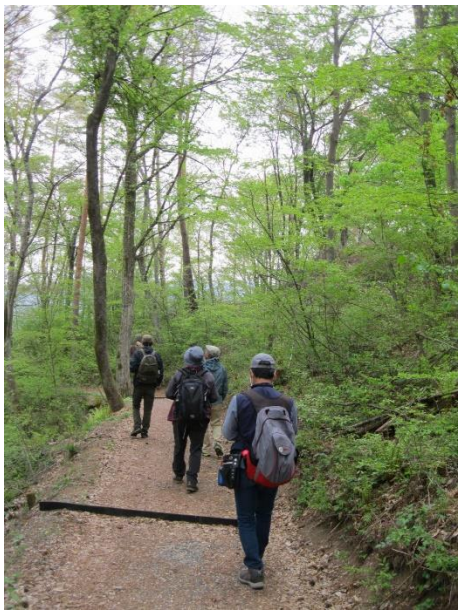
日　　時：5月5日（火）10:00～14:30　天気：晴れ　参加会員：3人
活動場所：堤平、水田跡地　【絆の森活動】

春植物調査では、毎年同じ場所で開花個体数を調べている。先週はまだ小さかった蕾も、この1週間でようやく開花個体が見られるようになった。しかし、その個体も食害がひどく、また獣道が無尽に作られていて、開花数は年々減少傾向である。明るいニュースは水田跡地西側の斜面上の南側で、開花はみられないものの個体数が増加しており、こちらの方が期待できるのではないかと思う。【開花個体数19】

午前中はきのこ園でシイタケの収穫をした。雨が少なくやや乾燥気味ではあるが、A級のシイタケが結構採れ、販売することができた。

《野鳥調査観察会》

日　　時：5月9日（土）9:00～12:30　天気：晴れ　参加会員：4人【調査報告書活動】
活動場所：天平の森駐車場～堤平～絆橋～天平自然園～作業道～烏帽子峰水平道～天平の森駐車場



昨年5月26日の調査に続いて、今回も丸山隆さんに講師をお願いし、夏鳥の調査をおこなった。今回は丸山さんからオリジナルの観察シートが配られた。その着眼点は、どんな環境（林内、林縁、草地/畑、空中）であるか？林内であれば、どの空間（地面、灌木/藪、中間層下、中間層上、林冠）で観られたかをチェックし、行動をさえずり（s）、地鳴き（c）、飛ぶ（f）、採餌などで記入するというものであった。ワンランク上の調査が始まったことにわくわくした。

丸山さんから種数のまとめをいただいた。確認した種数は27種。コルリ、シメ、ノジコ、ガビチョウは初記録。「シメとノジコは移動中のものだと思いますが、コルリが定着（繁殖）するかが注目点です。」とのことである。

特に素晴らしかったのは、サンショウクイの姿がよく観察できたことで、スマートな貴公子を思わせるこの鳥、さえずりはよく聞くが、姿は見られないことが多い。至福の時であった。

他にこれまで確認できていない珍事があったが、さらに調査し、確定してから報告する。

詳細は今年度調査報告書にて報告予定。

なお、丸山さんから野鳥観察シートをいただいたので、蝶の森、絆の森の活動時に記録してデータを積み上げていくと、野鳥の生態と森林、草原等の環境との関係が見えてくるものと思われる。

《烏帽子峰水平道脇のサクラ倒木玉切り・薪材として搬出作業》

日　　時：5 月 10 日（日）9:30～12:00　天気：曇り　参加会員：6 人【森林整備活動】
活動場所：烏帽子峰

烏帽子峰水平道東側に胸高直径 35cm、樹高 30m 程のカスミザクラ 2 本が冬の降雪か強風かにより根元から倒れていた。1 本は水平道を横切り通行の邪魔であった。

倒木処理はチエーンソーを使用し 4 人がかりで行った。薪材として都合のよい 40cm 程の長さの玉切りにした後人力により作業道まで運び集めた。薪材は軽トラック 2 台分の量があり希望者が購入した。
雨が降るかと心配だったが、予定どおり午前中に終了した。

作業前にツールボックスミーティングを行った。安全技術チームが作成した KYK 記録用紙に基づいて「予定されている具体的な作業内容」の項目は倒木処理。「危険のポイント」の項目はチエーンソー作業。「私達はこうする」の項目はヘルメット、チャップスを着用等確認した。
その他にはチエーンソー作業時の足場の確保、他の会員への声掛け等があった。

この日も怪我なく安全に作業ができた。

＊ツールボックスミーティング：作業前にその日の作業の確認や注意点を全員で共有するために作業前に行われるミーティングのことを指し、「道具箱（ツールボックス）」に座って行われたことから「ツールボックスミーティング」と呼ばれるようになったとのことです。

《天平自然園北側の畑地東林縁の整備・遊歩道脇の林床整備》

日時：5 月 12 日（火）9:30～14:00　天気：晴れ　参加会員：7 人【絆の森活動】
活動場所：天平自然園周辺

このハルゼミは羽化したばかり。葉っぱの上で羽を乾かしている様子であった。

ハルゼミが鳴き始め、初夏の陽気を思わせる天気であったが、森の中は涼しく気持ちのよい風が吹いていた。

天平自然園北側の畑地東林縁は毎年少しずつ場所を変えて手を入れているのだが、陽当たりがよいので樹木の生長が早く、藪化していたのでニセアカシア、コナラなどを除伐した。また、絆橋方面に向かう遊歩道の両脇 2～3m ほどの林床を整備して、こちらも風が通るようにした。1 本ずつ手鋏やノコギリで伐っていると、いろんな種類の樹木が見られ観察しながら楽しく作業ができた。5～6 人で半日くらいの作業量が残った。

作業が終了し、集まった畑地の脇でニホンジカの角を発見。自然観察会で使うことになった。

昼食後残った３人で堤平に移動し、きのこ園でシイタケの収穫をしたが、期待した雨がなくカラカラの干しシイタケ状になっていて、今年の春のシイタケは終了した感じである。
１人は蝶の森と長峰山山頂草原でチョウのライントランセクト調査を行った。

《蝶の森活動》

日　　時：5 月 19 日（火）　18 日夜の大雨のため足元が悪いことを懸念し中止とした。

《蝶の森　柵の修理と草原拡張の準備、ミニ自然観察会》

日　　時：5 月 24 日（日）　9:00～15:00　天気：晴れ　参加会員：8 人【絆の森活動】
活動場所：蝶の森、天平自然園～堤平

前回の蝶の森活動が雨天中止となったため、その時予定していた蝶の森対照区柵修理と南東部林縁林床整備作業を実施した。対照区の柵用資材は堤平に置いてあったものを、会員の１人が事前に蝶の森駐車場まで運んでくれたので、そこから蝶の森まで皆で運び上げた。柵の杭打ちは、最も若手の会員が力を発揮してくれた。柵の組み立ては３人で行った。残りのメンバーは南東側に草原を広げる準備として林床整備を行った。休憩後、会員の１人から全員で柵を縄で固定する「垣根結び」の講習を受けたが、しっかり習得できた人はいたかな？その後残りの作業を行い、１人は蝶の森と長峰山山頂草原でチョウのライントランセクト調査を行った。

午後のミニ自然観察会は天平の森駐車場から天平自然園、堤平までを巡った。残念ながら一般参加者はいなかったが、久しぶりに大人数でなかなか楽しめた。天平自然園のレンゲツツジは満開でとても素晴らしかった。堤平でチョウの観察や植樹地のフキの生育状況確認およびキノコ園のシイタケの見回りをした後、解散となった。

《フキの採取と遊歩道の草刈り》

日　　時：5 月 31 日（日）　9:30～12:00　天気：曇り　参加会員：5 人【きより館活動】
活動場所：植樹地、天平の森駐車場回り

本日予定していた「**里山の手入れ　in　長峰山　2020　～フキ採りと草刈り～**」は、新型コロナウィルスの感染拡大に伴うイベント自粛のため、中止とした。
しかし毎年フキの需要もあることから、会員のみの特別活動としてフキ採りを行った。
１週間前の情報では、まだ小さめとのことであったが、中に入ってみるとかなり伸びていて、結構いいフキを採ることができた。フキ採りをしながら、下草刈り時に刈払機をかけ易いように植樹木の回りの草を刈りこんだ。
植樹地は獣が休んだ痕跡のような、草が倒れている場所があちこちで見られた。
１人は、天平の森駐車場の周りや堤平へ下る遊歩道の草刈りを行った。

ミニ自然観察会報告

5 月 24 日（日）　13：00～15：00　　天気：くもり

コース：天平の森駐車場～天平自然園～ネジキの小径～堤平～駐車場

参加者：会員６名

今年度最初の観察会は新緑のもと、会員６名でゆっくり巡り、気が付くと２時間も経っていた。

天平自然園のレンゲツツジは立派な株が咲きそろい見事であった。

ヒメジョオンに止まって吸蜜する何種類かのチョウを眺めながら、「雑草」という名で刈り取っていたわが身を振り返り、チョウの食事を取り上げてしまったことへの申し訳なさを感じた。さて、これからこの花をどう扱うかが思案のしどころである。

【今日のめだま】

「レンゲツツジ」は蕾の様子が蓮華（ハス）に似ている事から名付けられたと教えてもらった。仏様の蓮華座を連想しありがたい花なのかなと思ったが、この花には呼吸停止を引き起こす有毒成分が含まれていて、鬼のように恐ろしいツツジの意味で「鬼ツツジ」とも呼ばれている。“美しい花には棘ならぬ毒がある。”のか・・・。こんなことを考えたり、話したりしながらの観察会は楽しいものである

因みに、美ヶ原などに放牧された牛馬は決してこの美しい花を食べない。

【確認した開花植物】

（草本）アヤメ、オニタビラコ、カキドオシ、クサノオウ、ミヤマハタザオ、ハルジオン、ヒメジョオン、ヘビイチゴ、マムシグサ

（木本）ウリハダカエデ、クマノミズキ、コバノガマズミ、ヤマツツジ、レンゲツツジ、

【確認した昆虫】

ウスバシロチョウ、オナガアゲハ、カラスアゲハ、キタキチョウ、キバネツノトンボ、クモガタヒョウモン、アゲハ、モンキチョウ、モンクロシャチホコの幼虫（毛虫の集団）

いろんなことを発見しようミニ自然観察会！！

次回は　６月 28 日(日)

天平の森駐車場集合　予約不要

2020 年 6 月・7 月活動予定

※未定の活動は例会時に相談して決めます。

月	日	行　　事	集　合　場　所	時　間
6 月	2（火）	蝶の森活動	蝶の森駐車場	9:30～
	9（火）	絆の森活動・打合せ（安曇野市）	天平の森駐車場	9:30～
	14（日）	森林整備活動（矢ノ沢作業道巡検）	きより館	9:30～
		夏の大祓	矢ノ沢山の神社	14:00～
	16（火）	蝶の森活動	蝶の森駐車場	9:30～
	28（日）	長峰山山頂草原草刈り、ミニ自然観察会	長峰山山頂	9:00～
7 月	7（火）	蝶の森活動	天平の森駐車場	9:30～
	8（水）	例会	松南地区公民館	19:30～
	12（日）	森林整備活動	天平の森駐車場	9:30～
	14（火）	絆の森活動	天平の森駐車場	9:30～
	21（火）	蝶の森活動	蝶の森駐車場	9:30～
	26（日）	矢ノ沢道路草刈り、ミニ自然観察会	きより館	未定

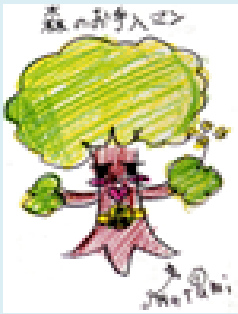
天平自然園の開花植物

アヤメ

スミレ

会員を募集しています！

見学や入会の申し込みは、
随時受け付け中です。
お気軽にお問い合わせください。
一緒によい汗ながしませんか？



◇会費　正会員：3,000 円　賛助会員：4,000 円

■編集者
特定非営利活動法人
森倶楽部２１　通信チーム
■発行人　理事長　永田　千恵子
■発行所　〒399-0033
長野県松本市笹賀 2497－3
■TEL&FAX　0263-58-0360
■メール　mori21@yumedia.jp
■URL　http://mori21.com/
■ https://www.facebook.com/morikurabu21